

ダニー・ケイの新兵さん（1944）

UP IN ARMS

メディア 映画
ジャンル コメディ
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 106分
初公開日 1955/03/17
公開情報 大映

【解説】
ちょうど日本と交戦中に作られた戦意昂揚的側面もある作品だが、カリカチュアされた日本兵にさえ、我々もまた腹を抱えてしまう。だいいち、その辺りはこのミュージカル・コメディにとってまるで重要でない。戦後一時代を画するD・ケイのデビュー作であり、夫人シルヴィア・ファイン作詞の早口ソング（反ナチ映画一本分を会社ロゴから6分きりで唄う“Lobby Number”は傑作）は無論、共演のD・ショアの甘い歌唱が在分に楽しめる。彼女が歌う“Now I Know”、“Tess the Toach Song”（松明“トーチ”の恰好をした、彼ご自慢の美女群が画面を埋めつくす前でショアとケイが並び歌う）は名曲だ。物語は病気恐怖症のケイがいよいよ徴兵されたにも関わらず、最後には武功をたててしまうというもので、そこに彼を慕う従軍看護婦のショアが絡む。が、彼はその相棒（C・ドーリング）が好きで彼女には恋人（D・アンドリュース）がいて……。楽しむべきはとにかく歌！

【クレジット】		
監督	エリオット・ニュージエント	Elliott Nugent
製作	サミュエル・ゴールドウィン	Samuel Goldwyn
原案	オーウェン・デイヴィス・S r	Owen Davis, Sr.
脚本	ドン・ハートマン	Don Hartman
	アレン・ボレッツ	Allen Boretz
	ロバート・ピロッシュ	Robert Pirosh
撮影	レイ・レナハン	Ray Rennahan
音楽監督	ルイス・フォーブス	Louis Forbes
作詞	テッド・コーラー	Ted Koehler
	シルヴィア・ファイン	Sylvia Fine
作曲	レイ・ハインドーフ	Ray Heindorf
	ハロルド・アーレン	Harold Arlen
音楽	レイ・ハインドーフ	Ray Heindorf
出演	ダニー・ケイ	Danny Kaye
	ダイナ・ショア	Dinah Shore
	ダナ・アンドリュース	Dana Andrews
	コンスタンス・ドーリング	Constance Dowling
	ルイス・カルハーン	Louis Calhern
	ライル・タルボット	Lyle Talbot
	マーガレット・デュモン	Margaret Dumont
	エリシャ・クック・J r	Elisha Cook Jr.

